

スタートで明暗クッキリ！ 上位陣が連勝キープ

～第28回日本ハンドボールリーグ第2週～

第28回日本ハンドボールリーグ第2週は10月18、19日に男子8、女子5試合が行われ、男子ではホンダ、湧永製薬、大同特殊鋼、大崎電気の4チームが快調に4連勝、女子はV6を狙う広島メイプルレッズとシャトレーゼが3連勝を飾ったのに対し、前回2位の北国銀行は3連敗を喫してスタートの明暗がクッキリと分かれた。

男子はホンダ熊本、トヨタ車体に順当勝ちしたホンダが自らの持つ連勝記録を28と伸ばす順調な滑り出し。後半の集中打でホンダ熊本に30-18と圧勝したあと、上位相手に健闘が目立つトヨタ車体には、10分過ぎから詰めの早いディフェンスと、クリーチンコのステップ、7mT、谷口の速攻などで4点を連取して混戦を抜け出し、後半出だしにも羽賀、阿部らの活躍で再び4連取、このあとトヨタ車体・野村のロングを挟んで3点を奪い、14分21-11として早々と試合を決めた。

「ストップ・ザ・ホンダ」に燃える湧永製薬は、GK坪根の好守と、クイックスタート、速攻を含むスピーディな攻めでトヨタ車体、ホンダ熊本を連破、190cmの大型ルーキー福田が2試合とも5得点をマークするなど明るい材料も目立った。大同特殊鋼はHC東京に26-14と快勝したあと、アラコ九州の早い下がりに苦戦を強いられたが、14分過ぎから中谷、朴性立、松林の3連打で得たリードを守り抜いて27-25で辛勝。アラコ九州は前日の大崎電気戦も20-22と善戦が光り、今後に期待の持てる戦いぶりだった。

女子は広島メイプルレッズが北国銀行を相手に青戸のリバウンドシュート、林五卿のカットインで得た7mTを木村が慎重に沈めて好スタート。対する北国銀行は地元の大声援の中、上町がカットインを決めるが、若さからか後が続かず、呉成玉、岩本らで着実に加点した広島メイプルレッズが前半16-7として勝利を確定づけた。

広島メイプルレッズの挑戦者争いとして注目されたシャトレーゼ・オムロン戦は、前半10分3-1とロースコアの展開から、シャトレーゼが果敢なディフェンスでリズムをつかみ、早船のロングや藤浦のポストに速攻をからめて一気にエンジンを全開、3度にわたる4連取で27分には14-5と大量リードを奪った。後半もシャトレーゼの手堅いディフェンスの前にオムロンは攻撃の糸口をつかめず、完全に流れに乗ったシャトレーゼが稻吉を中心に多彩なプレーで次々と得点を積み上げ、予想外の大差をつけて34-19と圧勝。続くHC名古屋戦も10-10のイーブンで折り返した後半の24分過ぎ、寺田の速攻などで6連取して必死に食い下がるHC名古屋を突き放した。

そのほかシャトレーゼに完敗を喫したオムロンは北国銀行を22-17と下して上位戦線に踏みとどまり、ソニーセミコンダクタ九州が17得点を叩き出した左腕ヒッター郭惠静の大活躍でHC名古屋に29-16と快勝、この試合の開始15分に田中が、リーグ新記録となる通算668得点をマークした。

2部男子は本命・北陸電力が前週トヨタ自動車を破った大阪ガスに35-15と大勝して単独トップに立った。

次週は静岡国体のブレイクをはさんで11月8、9日に第3週・男子8試合、女子5試合が行われ、男子ではホンダ・大崎電気、湧永製薬・大同特殊鋼、ホンダ・大同特殊鋼、湧永製薬・大崎電気と全勝の上位チームが火花を散らし、女子も広島メイプルレッズにシャトレーゼ、オムロンがチャレンジするなど好カードが組まれている。

第3週の日程

【1部】

11月8日(土)山梨・緑ヶ丘スポーツ公園体育館(JR中央本線甲府駅タクシー15分)	13:00~(女) 北国銀行 × ソニーエンタテインメント	15:00~(女) メイプルレッズ × シャトレーゼ
山口・周南市総合スポーツセンター(JR山陽本線徳山駅バス15分)	13:00~(男) ホンダ × 大崎電気	15:00~(男) 湧永製薬 × 大同特殊鋼
佐賀・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	13:00~(男) トヨタ車体 × HC東京	15:00~(男) ホンダ熊本 × アラコ九州
11月9日(日)山梨・緑ヶ丘スポーツ公園体育館(JR中央本線甲府駅タクシー15分)	11:00~(女) 北国銀行 × HC名古屋	13:00~(女) メイプルレッズ × オムロン
	15:00~(女) シャトレーゼ × ソニーエンタテインメント	15:00~(女) シャトレーゼ × ソニーエンタテインメント
山口・周南市総合スポーツセンター(JR山陽本線徳山駅バス15分)	11:00~(男) ホンダ × 大同特殊鋼	13:00~(男) 湧永製薬 × 大崎電気
佐賀・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	13:00~(男) ホンダ熊本 × HC東京	15:00~(男) トヨタ車体 × アラコ九州



V6へ順調な滑り出しのホンダ・茅場

男女1部個人賞レース 第2週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 吴 相 民 (アラコ九州)	34 点	(4試合)	1 郭 惠 静 (ソニ一)	33 点	(3試合)
2 朴 性 立 (大同特殊鋼)	30 点	(4試合)	2 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	27 点	(3試合)
3 クジノフ (ホンダ熊本)	29 点	(4試合)	3 早船 愛子 (シャトレーゼ)	26 点	(3試合)
4 野村 広明 (トヨタ車体)	25 点	(4試合)	4 金城 晶子 (オムロン)	25 点	(4試合)
5 松林 克明 (大同特殊鋼)	22 点	(4試合)	5 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	19 点	(4試合)
6 金 性 憲 (大同特殊鋼)	21 点	(4試合)	6 田中 美音子 (ソニ一)	18 点	(3試合)
7 下川 真良 (湧永製薬)	20 点	(4試合)	6 稲吉 希穂 (シャトレーゼ)	18 点	(3試合)
8 ヴオル (ホンダ熊本)	19 点	(3試合)	8 劉 晋淑 (オムロン)	17 点	(4試合)
9 岩本 真典 (大崎電気)	18 点	(4試合)	9 水野 由加里 (H C 名古屋)	16 点	(4試合)
10 北出 圭祐 (トヨタ車体)	17 点	(4試合)	10 富田 有美 (オムロン)	15 点	(4試合)
10 福田 大樹 (湧永製薬)	17 点	(4試合)	11 菅谷 美奈 (H C 名古屋)	14 点	(4試合)
12 村上 直樹 (アラコ九州)	16 点	(4試合)	12 上町 史織 (北国銀行)	13 点	(3試合)
13 山本 琢央 (大同特殊鋼)	15 点	(4試合)	13 坂元 智子 (オムロン)	12 点	(3試合)
13 斎藤 泰貴 (ホンダ)	15 点	(4試合)	13 藤長 靖子 (オムロン)	12 点	(4試合)
13 古家 雅之 (湧永製薬)	15 点	(4試合)	15 加藤 恵理 (H C 名古屋)	11 点	(4試合)
13 朴 正鎮 (アラコ九州)	15 点	(4試合)	15 原田 恵 (シャトレーゼ)	11 点	(3試合)
13 佐々木 教裕 (ホンダ)	15 点	(4試合)			
13 田中 慎一 (アラコ九州)	15 点	(4試合)			

フィールド得点賞

1 クジノフ (ホンダ熊本)	26 点	(4試合)	1 吴 成 玉 (メイブルレッズ)	27 点	(3試合)
2 朴 性 立 (大同特殊鋼)	24 点	(4試合)	2 郭 惠 静 (ソニ一)	25 点	(3試合)
3 吳 相 民 (アラコ九州)	23 点	(4試合)	2 金城 晶子 (オムロン)	25 点	(4試合)
4 松林 克明 (大同特殊鋼)	22 点	(4試合)	4 田中 美音子 (ソニ一)	18 点	(3試合)
5 金 性 憲 (大同特殊鋼)	21 点	(4試合)	4 稲吉 希穂 (シャトレーゼ)	18 点	(3試合)
5 野村 広明 (トヨタ車体)	21 点	(4試合)	6 劉 晋淑 (オムロン)	17 点	(4試合)
7 下川 真良 (湧永製薬)	20 点	(4試合)	7 水野 由加里 (H C 名古屋)	16 点	(4試合)
8 ヴオル (ホンダ熊本)	18 点	(3試合)	7 早船 愛子 (シャトレーゼ)	16 点	(3試合)
9 北出 圭祐 (トヨタ車体)	17 点	(4試合)	9 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	14 点	(4試合)
10 村上 直樹 (アラコ九州)	16 点	(4試合)	10 坂元 智子 (オムロン)	12 点	(3試合)
			10 藤長 靖子 (オムロン)	12 点	(4試合)

シユート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 松林 克明 (大同特殊鋼)	22点/ 27射 0.815	1 坂元 智子 (オムロン)	12点/ 16射 0.750
2 下川 真良 (湧永製薬)	20点/ 28射 0.714	2 吳 成 玉 (メイブルレッズ)	27点/ 40射 0.675
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	21点/ 33射 0.636	3 田中 美音子 (ソニ一)	18点/ 27射 0.667
4 村上 直樹 (アラコ九州)	16点/ 27射 0.593	4 郭 惠 静 (ソニ一)	25点/ 38射 0.658
5 朴 性 立 (大同特殊鋼)	24点/ 41射 0.585	5 水野 由加里 (H C 名古屋)	16点/ 25射 0.640

7mスロー得点賞

1 吴 相 民 (アラコ九州)	11 点	(4試合)	1 木村 妙子 (メイブルレッズ)	10 点	(3試合)
2 クリーチェンコ (ホンダ)	7 点	(4試合)	1 早船 愛子 (シャトレーゼ)	10 点	(3試合)
2 森本 彰宏 (大崎電気)	7 点	(3試合)	3 郭 惠 静 (ソニ一)	8 点	(3試合)
4 朴 性 立 (大同特殊鋼)	6 点	(4試合)	3 富田 有美 (オムロン)	8 点	(4試合)
4 小沢 勝利 (湧永製薬)	6 点	(4試合)	5 佐久川 かおり (ソニ一)	7 点	(3試合)

7mスロー阻止賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 吉井 丈晴 (ホンダ)	3本/ 6射 0.500	1 高森 妙子 (メイブルレッズ)	5本/ 13射 0.385
1 原田 仁 (大崎電気)	2本/ 4射 0.500	2 勝田 祥子 (オムロン)	3本/ 12射 0.250
3 吉田 耕平 (ホンダ熊本)	2本/ 5射 0.400	3 麻下 雪絵 (H C 名古屋)	3本/ 13射 0.231
4 荻田 圭 (大同特殊鋼)	3本/ 9射 0.333	4 飛田 季実子 (ソニ一)	2本/ 10射 0.200
4 林田 庄司 (トヨタ車体)	2本/ 6射 0.333	5 田中 麻美 (北国銀行)	1本/ 13射 0.077

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第2週終了 10月19日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ車体	アラコ九州	ホンダ熊本	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ					26	33	30	28	4	4	0	0	8	117	72	45
2	湧永製薬					26	34	29	35	4	4	0	0	8	124	84	40
3	大同特殊鋼					25	27	30	26	4	4	0	0	8	108	84	24
4	大崎電気					22	22	25	29	4	4	0	0	8	98	77	21
5	トヨタ車体	19	21	23	20					4	0	0	4	0	83	99	-16
6	アラコ九州	22	24	25	20					4	0	0	4	0	91	116	-25
7	ホンダ熊本	18	24	22	21					4	0	0	4	0	85	114	-29
8	HC東京	13	15	14	16					4	0	0	4	0	58	118	-60

順位	1部女子	シャトレーゼ	メイブルレッスン	オムロン	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	シャトレーゼ			34		29	24	3	3	0	0	6	87	56	31
2	広島メイブルレッスン				32	27	39	3	3	0	0	6	98	69	29
3	オムロン	19			27	22	36	4	3	0	1	6	104	101	3
4	ソニーセミコンダクタ九州		30	26			29	3	1	0	2	2	85	75	10
5	北国銀行	19	15	17				3	0	0	3	0	51	78	-27
6	HC名古屋	18	24	24	16			4	0	0	4	0	82	128	-46

順位	2部男子	北陸電力	大阪ガス	トヨタ自動車	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		35		34	2	2	0	0	4	69	31	38
2	大阪ガス	15		20		2	1	0	1	2	35	52	-17
3	トヨタ自動車		17		28	2	1	0	1	2	45	46	-1
4	豊田合成	16		26		2	0	0	2	0	42	62	-20

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。